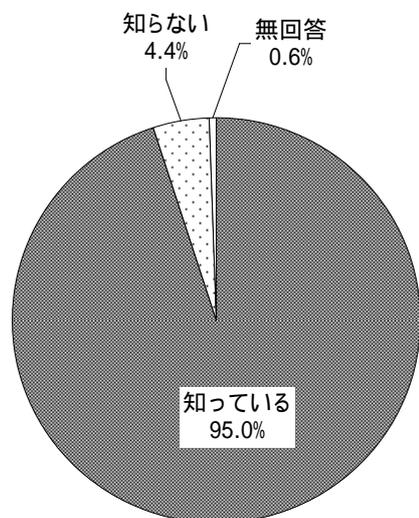


2 広 報 紙

(1) 「あだち広報」についての認知率

「知っている」が95%を占める

問7 足立区では、「あだち広報」を毎月10日、25日の2回発行していますが、「あだち広報」を知っていますか。(は1つ)



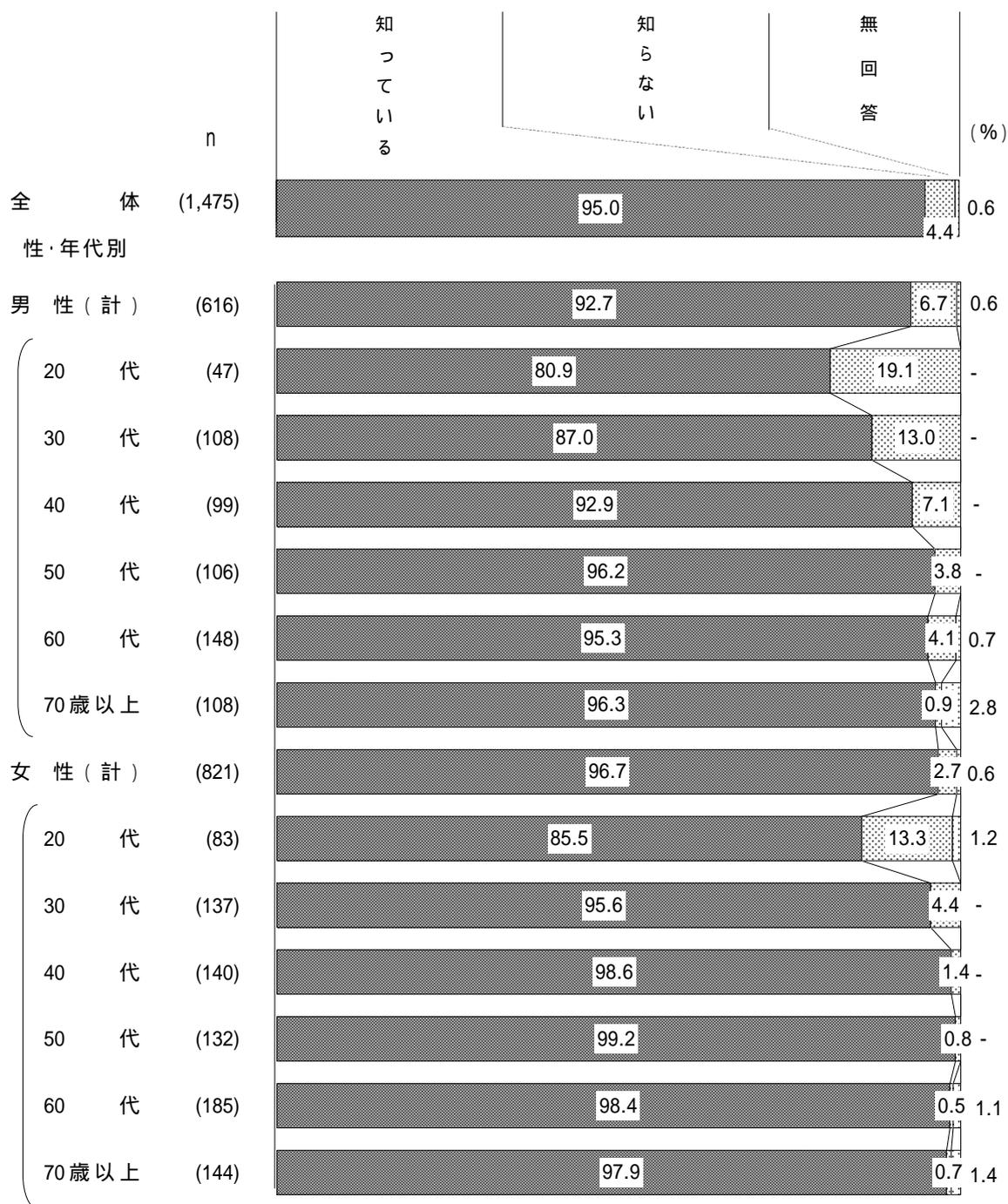
(n=1,475)

「あだち広報」については、95.0%の人が知っている。

性・年代別にみると、図2 - 1 - 1のとおりである。

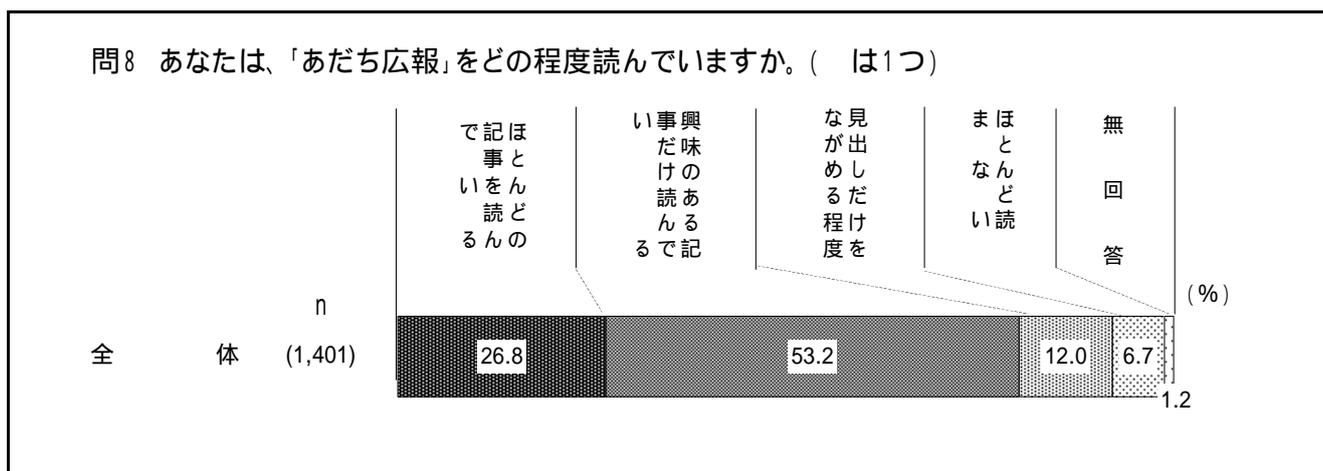
「あだち広報」は、どの年代でも8割以上の人知っているが、男女とも20代では他年代よりも、知らない者の割合が高い。また、どの年代においても、女性の方が男性よりも認知率が高い。

図2 - 1 - 1 「あだち広報」に対する認知率（性・年代別）



(2) 「あだち広報」を読んでいる程度

半数以上が「興味のある記事だけ読んでいる」



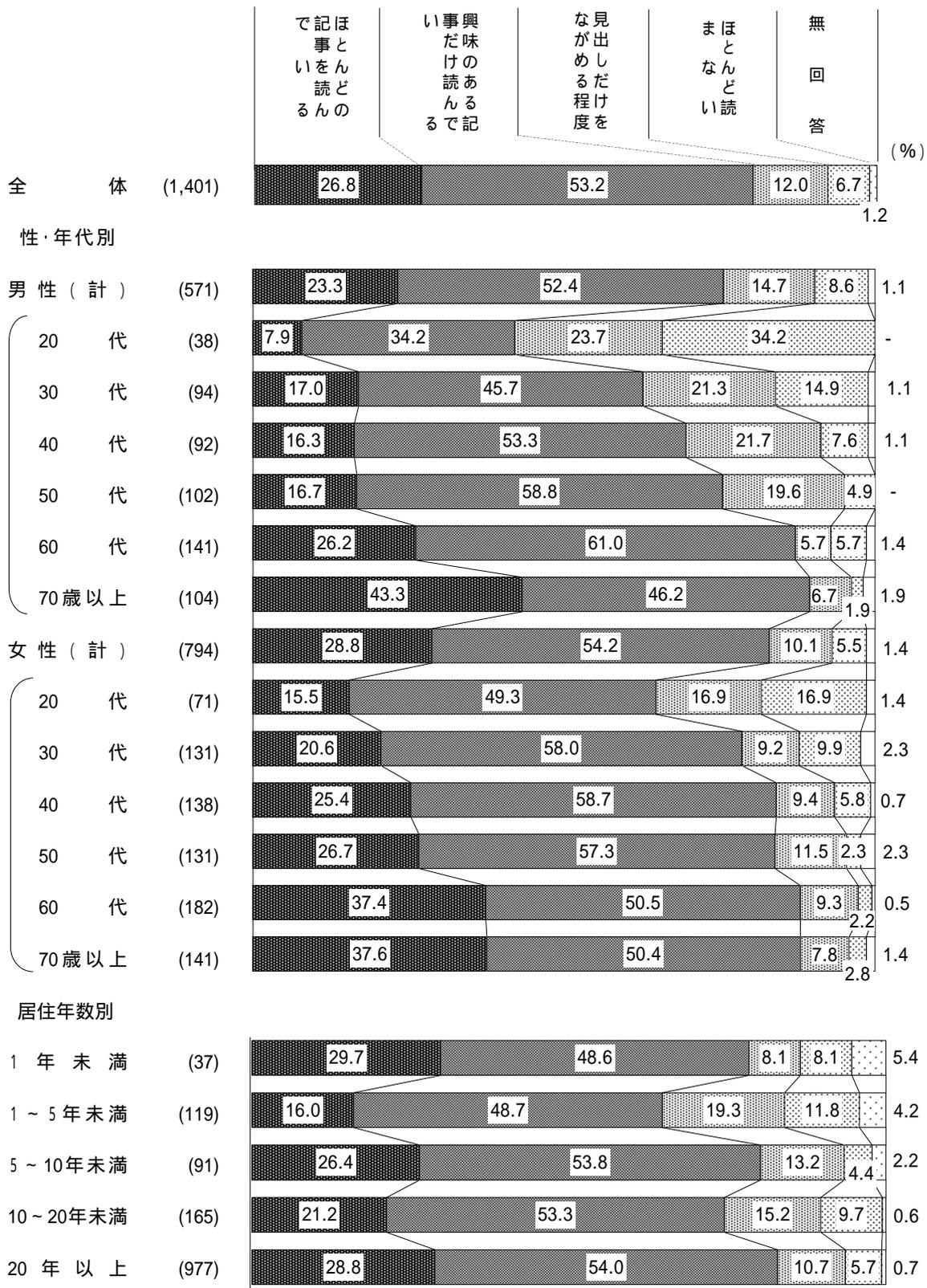
「あだち広報」を読んでいる程度については、「興味のある記事だけ読んでいる」が53.2%、次いで「ほとんどの記事を読んでいる」が26.8%となっている。

性・年代別にみると、図2 2 1のとおりである。

「ほとんどの記事を読んでいる」人は年代が上がるにつれて、その割合も高くなる傾向があり、男女ともに70歳以上の年代で最も高い(男性43.3%、女性37.6%)。また、いずれの年代においても女性の方が男性よりも「ほとんどの記事を読んでいる」と答える人の割合が高い。

居住年数別では、「1年未満」で「ほとんどの記事を読んでいる」が29.7%と最も高く、また「興味のある記事だけ読んでいる」は「20年以上」で54.0%と最も高くなっているが、居住年数による一定の傾向は認められなかった。

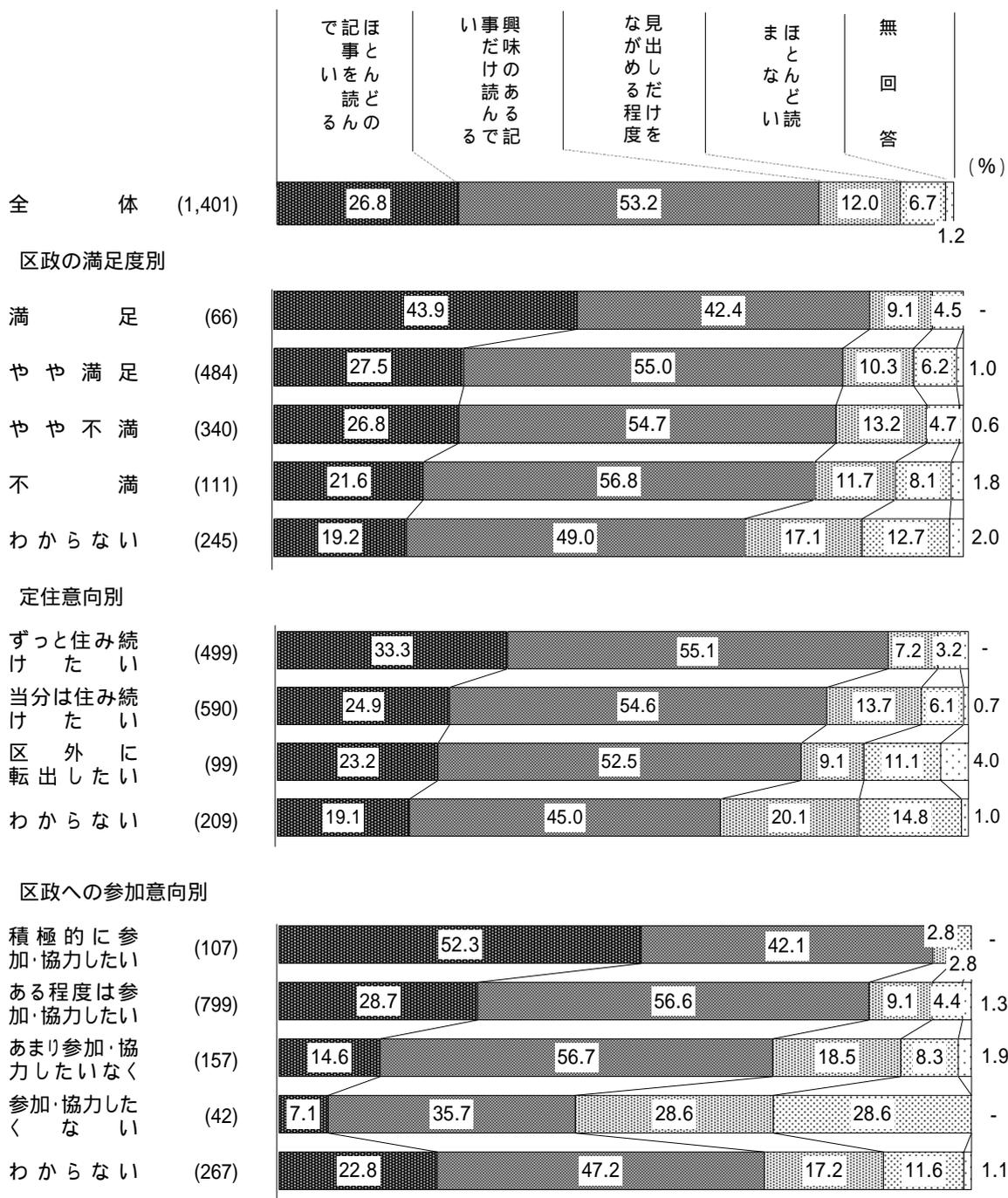
図 2 - 2 - 1 「あだち広報」を読んでいる程度（性・年代別、居住年数別）



区政の満足度・定住意向・区政の参加意向別にみると、図2-2-2のとおりである。

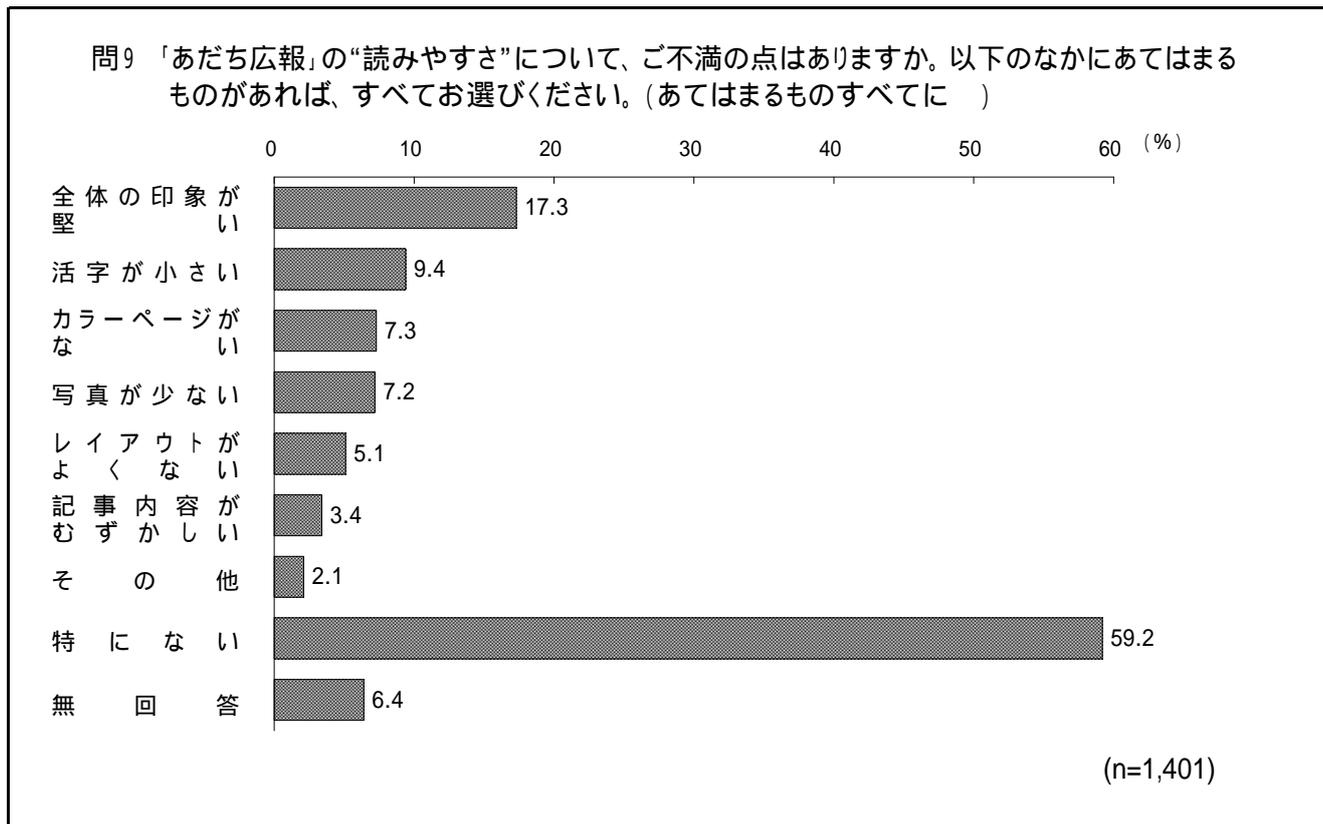
区政の満足度別では、「満足」と答えた方のうち「ほとんどの記事を読んでいる」と答えた方が43.9%に達する。区政に満足しているほど、「ほとんどの記事を読んでいる」が高くなり、同様に定住意向が強くなったり、区政への参加意向が強くなるほど、「ほとんどの記事を読んでいる」の割合が高くなっている。

図2-2-2
「あだち広報」を読んでいる程度（満足度別、参加意向、定住意向別）



(3) 「あだち広報」の“読みやすさ”についての不満点

「特にない」が6割弱を占める
不満点で最も多いのは「全体の印象が堅い」

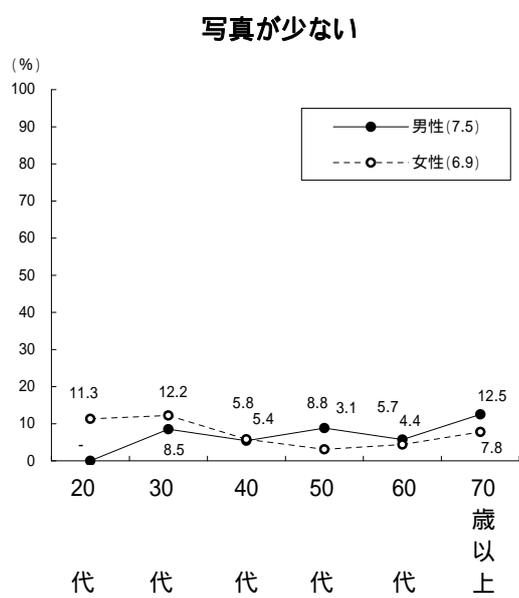
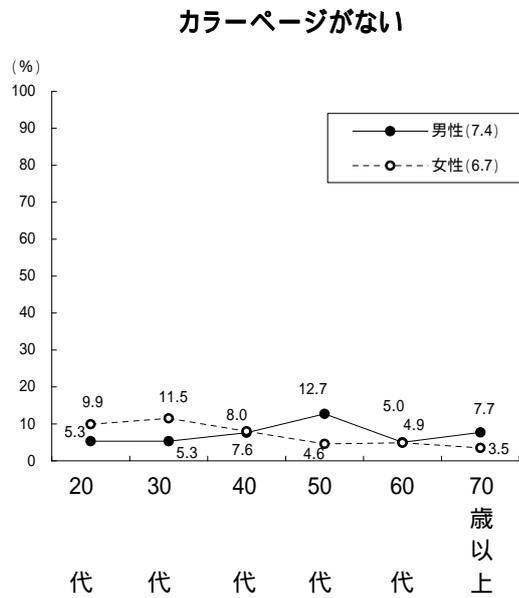
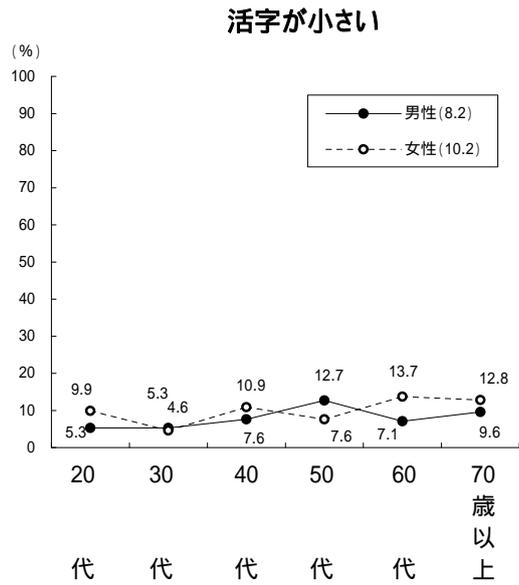
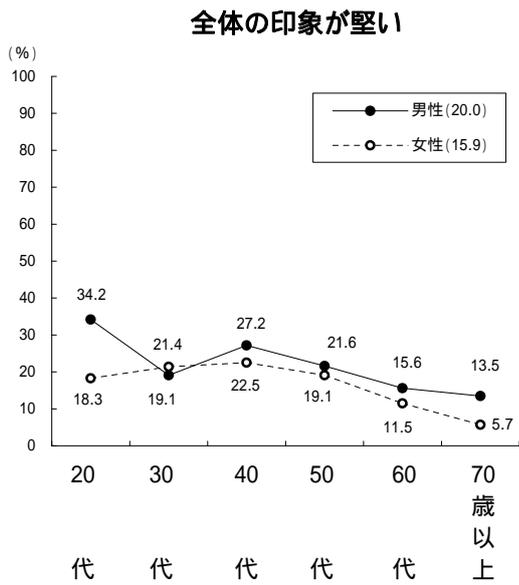


「あだち広報」の“読みやすさ”に対する不満点については、「特にない」が59.2%を占めている。不満点として最も多くあげられているのは「全体の印象が堅い」17.3%、次いで、「活字が小さい」9.4%となっている。

「あだち広報」の“読みやすさ”の不満点について、性・年代別にみると、図2 - 3 - 1のとおりである。

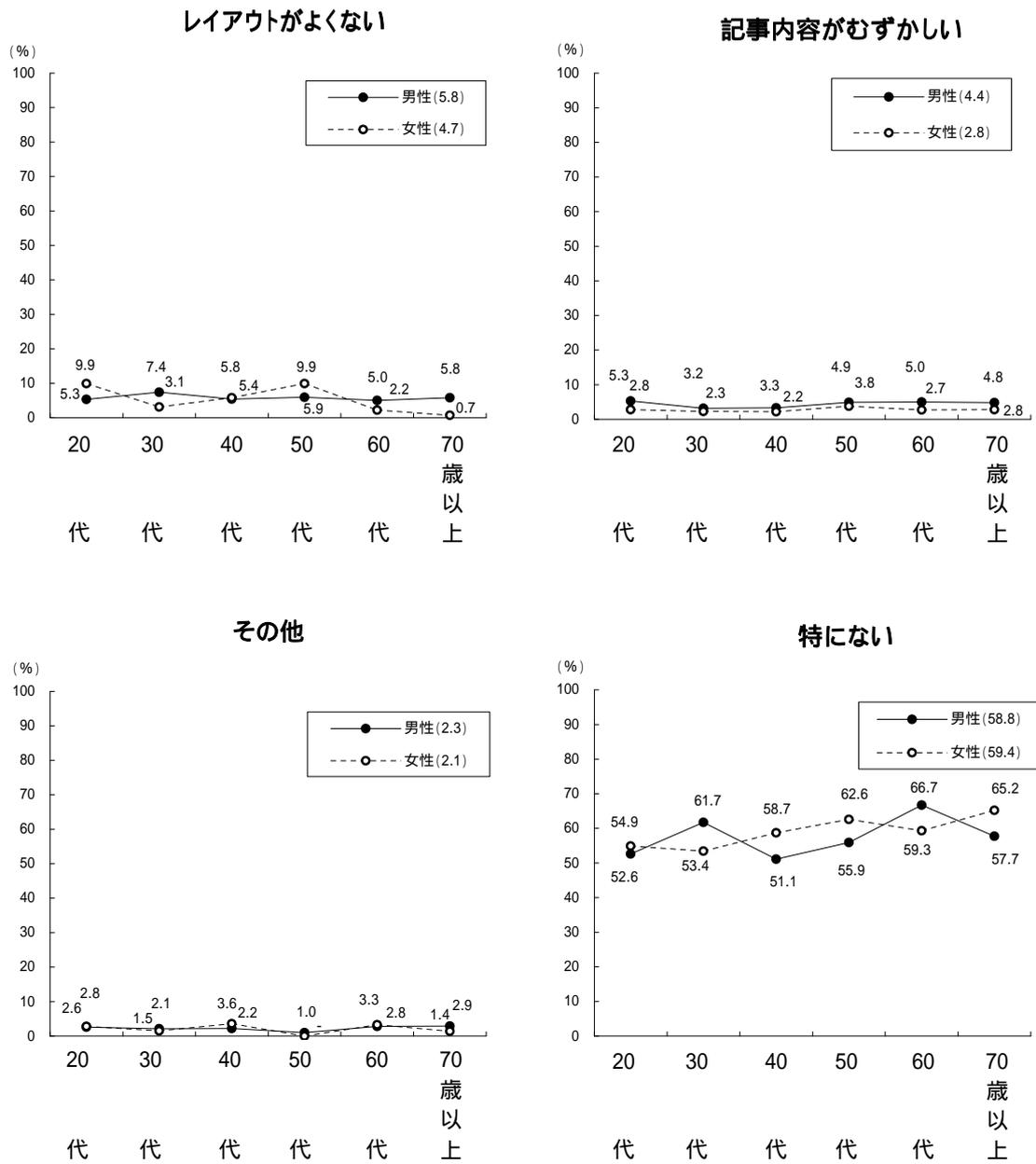
特に男性20代で「全体の印象が堅い」と回答している人の割合が高く、34.2%となっている。

図 2 - 3 - 1 「あだち広報」の“読みやすさ”についての不満点（性・年代別）



：()内の数値は男女それぞれの全体を示す

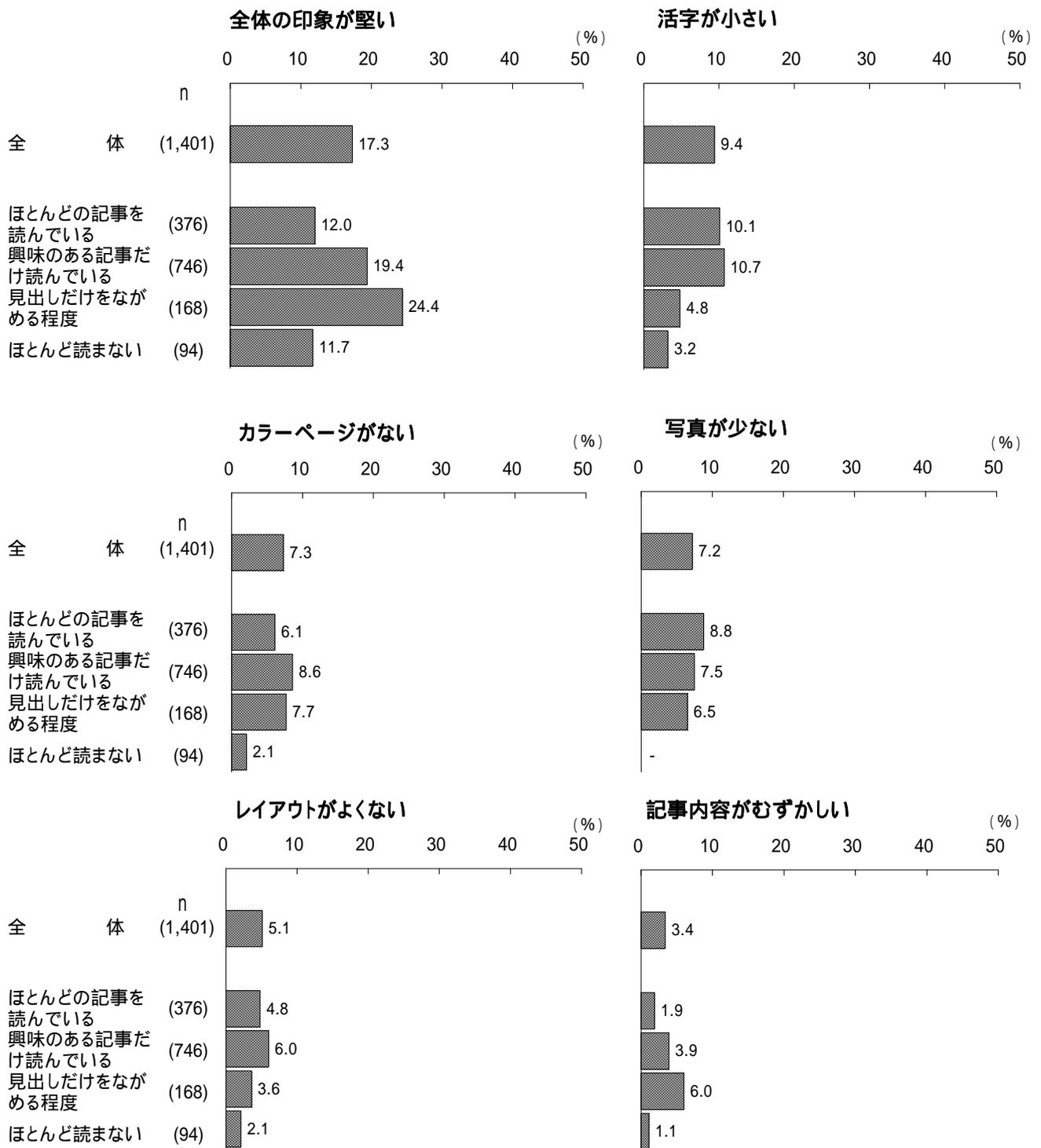
図 2 - 3 - 1 「あだち広報」の“読みやすさ”についての不満点（性・年代別） - つづき -



: ()内の数値は男女それぞれの全体を示す

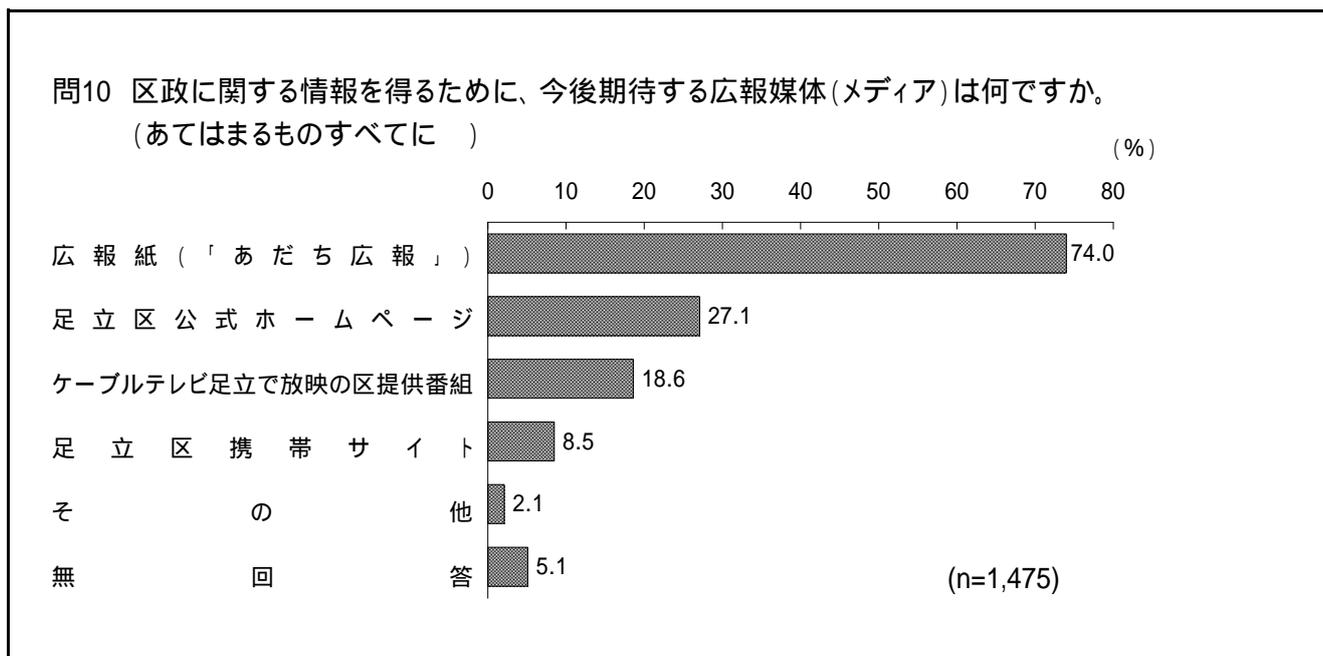
「あだち広報」の“読みやすさ”の不満点について、広報紙を読んでいる程度別にみると、図2-3-2のとおりである。「全体の印象が堅い」では、「見出しだけをながめる程度」と答えた方が24.4%と最も高くなっており、あまり深く読まない傾向が強まるにつれ、その割合も上昇している。一方、「活字が小さい」「カラーページがない」といった不満点では、「興味のある記事だけ読んでいる」方の割合が高くなる傾向がある。

図2-3-2 「あだち広報」の“読みやすさ”についての不満点(広報紙を読んでいる程度別)



(4) 今後期待する広報媒体

7割以上が「広報紙」(「あだち広報」)に期待

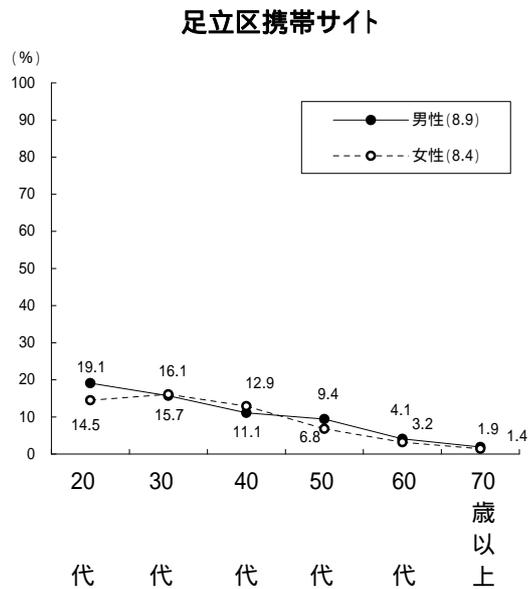
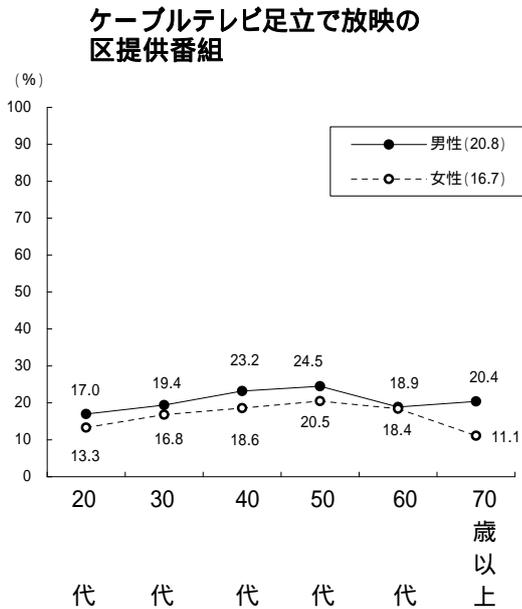
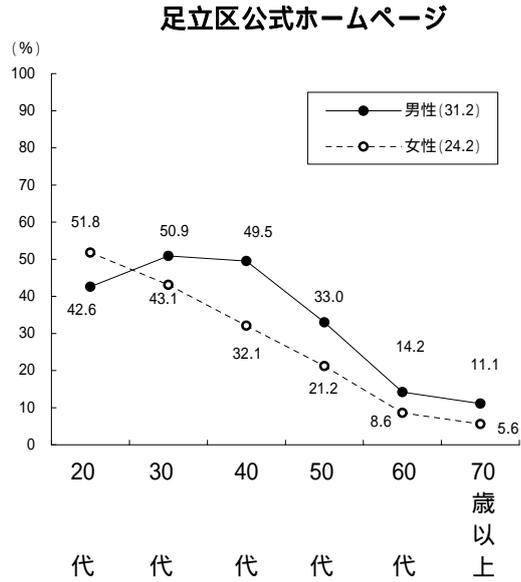
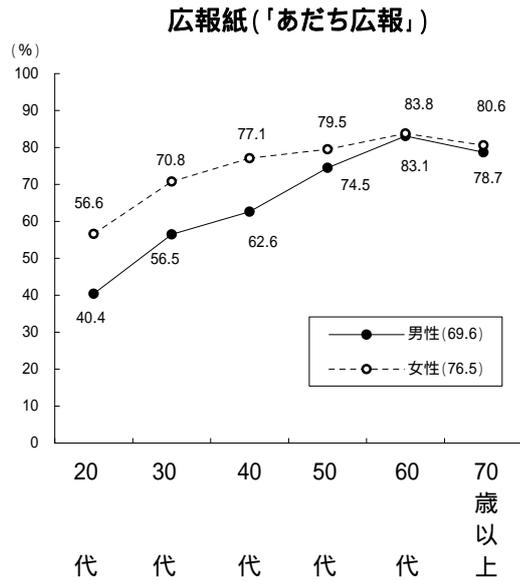


区政に関する情報を得るために今後期待する広報媒体(メディア)については、広報紙(「あだち広報」)が最も高く(74.0%)、次いで「足立区公式ホームページ」(27.1%)、「ケーブルテレビ足立で放映の区提供番組」(18.6%)と続く。

性・年代別にみると、図2 4 1のとおりである。

「広報紙(「あだち広報」)」は年代が上がるにつれて期待度も高くなる傾向があり、男女ともに60代で最も高い(男性83.1%、女性83.8%)。また、いずれの年代においても、女性の方が男性よりも期待度が高くなっている。「足立区公式ホームページ」や「足立区携帯サイト」では、年代が上がるにつれて期待度は低くなる傾向がある。

図 2 - 4 - 1 期待する広報メディア (性・年代別)



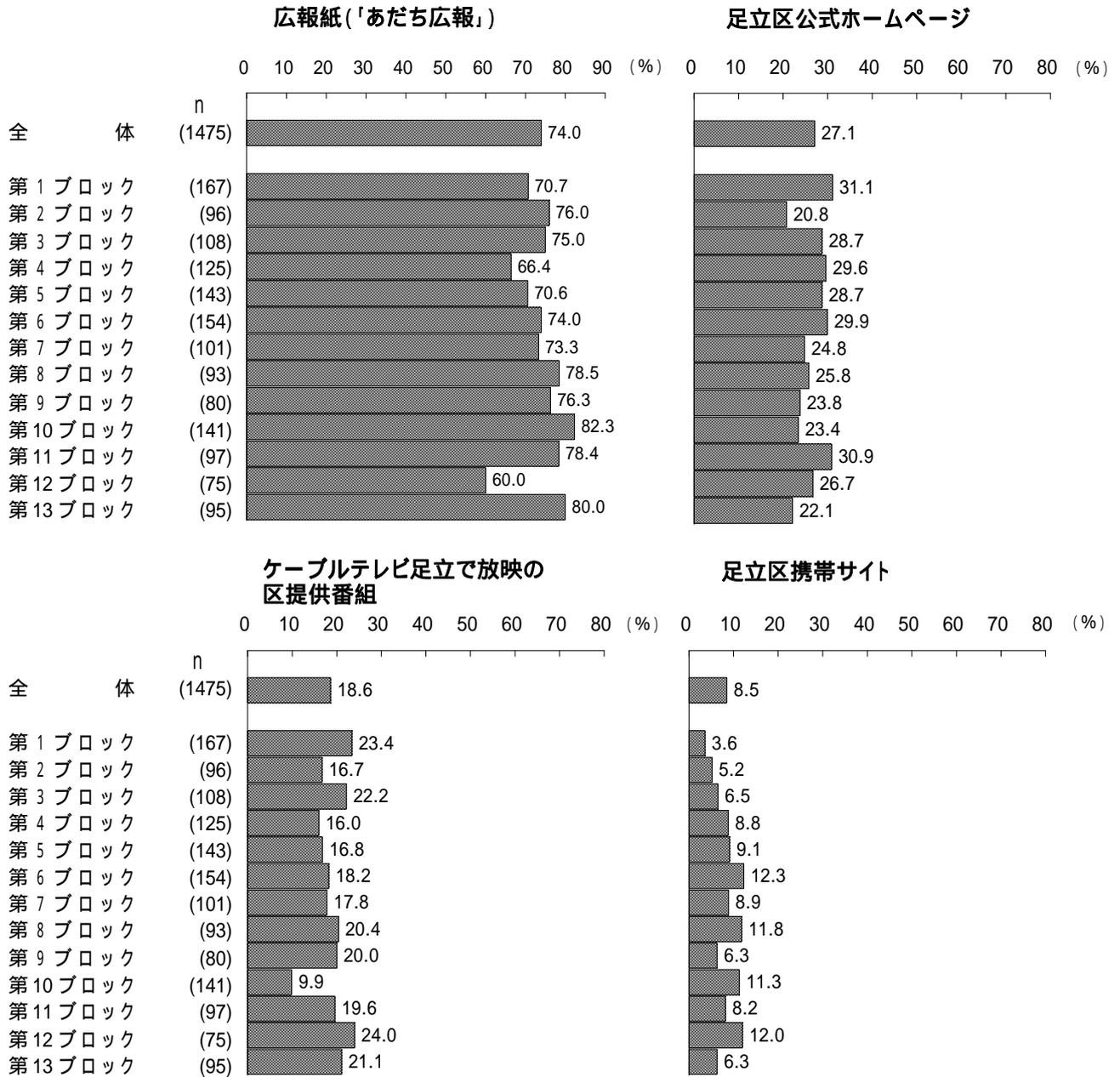
:()内の数値は男女それぞれの全体を示す

ブロック別でみると、図2-4-2のとおりである。

「広報紙(「あだち広報」)」では、第10、第13ブロックで期待度が比較的高く、ともに80%を超えている。

「足立区公式ホームページ」では、第1、第11ブロックで期待度が比較的高く、ともに30%を超えている。

図2-4-2 期待する広報メディア(地域ブロック別)



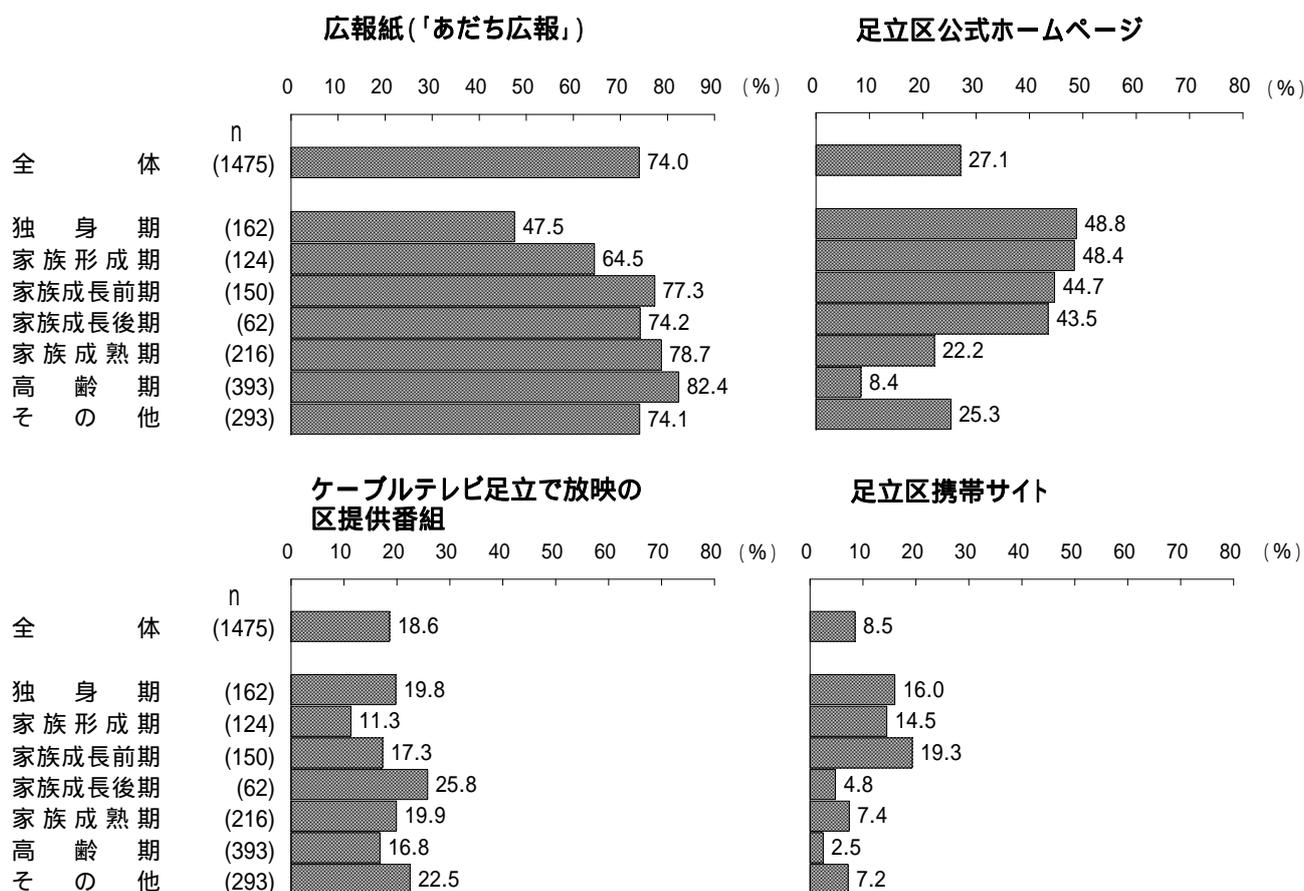
ライフステージ別で見ると、図2-4-3のとおりである。

「広報紙(「あだち広報」)」では、高齢期で期待度が最も高く82.4%に達する一方、独身期では最も低く47.5%となっている。

「足立区公式ホームページ」では、独身期で期待度が最も高く48.8%であり、家族形成期、家族成長前期、家族成長後期が他のライフステージより期待度が高く、40%を超えている。

「足立区携帯サイト」では、独身期、家族形成期、家族成長前期で他のライフステージよりも期待度が高く、10%を超えている。

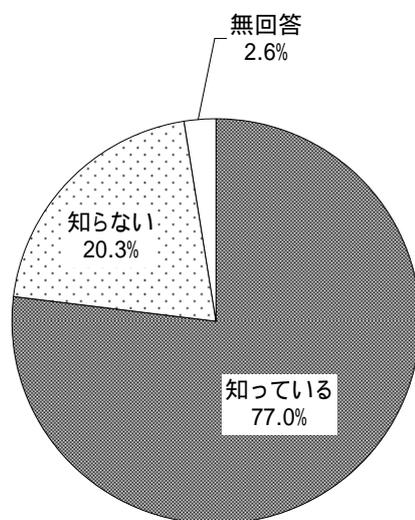
図 2 - 4 - 3 期待する広報メディア(ライフステージ別)



(5) 公社ニュース「ときめき」の認知率

「知っている」が全体の77%を占める

問11 公社では、公社ニュース「ときめき」を毎月1日、15日の2回発行していますが、この「ときめき」をあなたは知っていますか。(は1つ)



(n=1,475)

公社ニュース「ときめき」について、77.0%の人が知っている。

性・年代別に見ると、図2 - 5 - 1のとおりである。

とりわけ20代における認知率が低く、男性で51.1%、女性では54.2%となっている。

図2 - 5 - 1 公社ニュース「ときめき」に対する認知率（性・年代別）

